

## 講演者・報告者等プロフィール

### 【1. 研究報告】「森林の放射性セシウム分布の現状と今後の見通し」

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所

戦略研究部門 震災復興・放射性物質研究拠点長

三浦 覚（みうら さとる）

◇プロフィール-----

森林土壌、立地環境を専門とし、特に土壌保全、物質循環の研究に長く従事している。2011年3月の福島原発事故発生後は、放射性物質実態把握のモニタリング調査に携わるとともに、林野庁や福島県の放射能汚染対策事業で委員やアドバイザーを務めている。2013年11月から2年間は、東京大学大学院農学生命科学研究科に派遣され、田村市都路町で森林組合の協力を得てきたこの原木林の放射能汚染に関する研究を精力的に進め、現在も共同研究を続けている。著書に『原発事故と福島の農業（共著）』（東京大学出版会）がある。

### 【2. 応援ビデオメッセージ】「木で再生する日本」

建築家・東京大学教授

隈 研吾（くま けんご）

◇プロフィール-----

1954年生。1979年、東京大学大学院建築学専攻修了。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授を経て、2009年より東京大学教授。1997年「森舞台/登米町伝統芸能伝承館」で日本建築学会賞、2010年「根津美術館」で毎日芸術賞、その他、国内外からの受賞多数。近作に「浅草文化観光センター」（2012）、「アオーレ長岡」（2012）、「歌舞伎座」（2013）、「ブザンソン芸術文化センター」（2013）、「FRAC マルセイユ」（2013）、「北京茶室」（2014）、「EPFL ArtLab」（2016）、「ポートランド日本庭園カルチュラル・ヴィレッジ」（2017）等。新国立競技場の設計にも携わる。著書に『自然な建築』（岩波新書、2008）、『日本人はどう住まうべきか？』（養老孟司氏との共著、日経BP社、2012）、『小さな建築』（岩波新書、2013）、『建築家、走る』（新潮社、2013）、『僕の場所』（大和書房、2014）、『広場』（淡交社、2015）など。

### 【3. 特別講演】「木材利用時代への対応」

東京大学名誉教授

安藤 直人（あんど う なおと）

◇プロフィール-----

東京生まれ、農学博士。東京大学農学部林産学科卒、同大学院修士課程修了、住宅会社勤務後、東京大学助手、住宅会社研究所取締役、京都大学木質科学研究所客員助教授、木質住宅研究所、東京大学大学院農学生命科学研究科助教授を経て、2004年より同大学院木質材料学講座教授、2011年4月より2016年3月まで東京大学大学院木質構造学講座（JKHD）特任教授、2011年6月東京大学名誉教授称号授与、2013-2017慶應大学特任教授。現在は、木材・合板博物館館長、日本木材輸出振興協会会長、21世紀政策研究所研究主幹、東京造形大学非常勤講師等。

#### 【4. 座談会】「木材利用の魅力と多様な可能性～福島其林業・木材産業の再生～」

関根木材工業(株) 代表取締役社長 (南会津町)

関根 健裕 (せきね たけひろ)

◇プロフィール-----

平成15年に関根木材工業(株)に入社、平成30年6月に代表取締役社長に就任。仕入れから製材加工、出荷までを自社で一貫して行い、一連の流れを管理しながらモノづくり、仕上げまで携わっている。木のおもちゃブランド(すべて南会津地域で製造)「(株)Mastro Geppetto(マストロ・ジェッペット)」役員。平成30年2月に酒類製造免許取得、南会津マウンテンブルーイング代表。

(一社)福島県建築大工業協会青年部 副部長/木造工舎 代表 (郡山市)

伊藤 大輔 (いとう だいすけ)

◇プロフィール-----

郡山市出身、木造住宅建築大工。日本大学工学部建築学科卒業。地元の工務店などで大工見習いから従事。所有資格は、1級建築大工技能士、1級建築施工監理技士、二級建築士。2013年福島県建築大工業協会青年部に設立から参加し、福島県内の若手大工らとともに、県産材による木の家づくりの普及や建築大工の技術継承などの活動を行っている。

いわき市森林組合 代表理事組合長 (いわき市)

田子 英司 (たご えいじ)

◇プロフィール-----

東京農業大学林学科を卒業後、自伐林家として35年間従事。2013年3月より現職。皆伐から植林までの一貫施業や、各地域の森林境界不明等の課題解決に取り組むため、「森林・林業アドバイザー制度」を創設するなど、役職員一体となった新たな森林組合経営に挑戦中。2018年4月にSGEC森林認証を取得(6,793ha)。

#### ◆司会・座談会ファシリテーター

近藤 修一 (株式会社エス・ピー・ファーム 代表取締役)

◇プロフィール-----

(株)エス・ピー・ファーム代表取締役。森林・林業人材育成企画コーディネーター。

企業のマーケティング企画・プロデュースを行う会社を経て、「環境コミュニケーション」、「環境教育」、「持続可能な地域社会」をキーワードに1999年(株)エス・ピー・ファームを設立。行政、企業、市民の新たなパートナーシップづくりを目指し様々なプロジェクトに参画。平成19年度より森林・林業に係る人材育成事業に本格的に参加。主な仕事に「森林施業プランナー育成研修」、「緑の雇用集合研修」、「森林総合監理士育成研修」事業等の企画・運営、講師、ファシリテーション等。